

八千代市教育委員会会議録
平成30年6月第3回定例教育委員会

1 日 時 平成30年6月20日(水)
開 会 午前10時00分
閉 会 午前10時40分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	加 賀 谷 孝
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津
委 員	川 嶋 一 永

(説明員)

教 育 次 長	大 澤 紀 子
教 育 総 務 課 長	西 本 公 威
学 務 課 長	吉 村 昌 彦
指 導 課 長	嶺 岸 秀 一
保 健 体 育 課 長	設 楽 憲 一
教 育 総 務 課 主 幹	森 竜 哉
学 務 課 主 幹	兒 玉 健 司
保 健 体 育 課 主 幹	加 藤 英 昭
郷 土 博 物 館 長	清 藤 一 順
少 年 自 然 の 家 所 長	村 上 恒 和
教 育 セ ン タ ー 所 長	丸 田 峰 登
適 応 支 援 セ ン タ ー 所 長	稲 毛 英 三
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	片 波 見 昌 浩
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	松 井 達 彦

(書記)

教育総務課主査 足谷素子
教育総務課主任主事 前田のぞみ

4 開 会

○加賀谷教育長 ただいまから、定例教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、石井委員を指名いたします。石井委員、よろしく願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○石井委員 それでは、会議録署名人の指定を行います。加賀谷教育長のほかに、川嶋委員にお願いしたいと思います。

○川嶋委員 はい。

6 前回会議録の承認

○石井委員 平成30年5月第2回定例教育委員会会議録の承認について、質問がございましたらお願いいたします。

<質問なし>

○石井委員 では、お諮りいたします。平成30年5月第2回定例教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございませんか。

<異議なし>

○石井委員 ご異議なしと認め、平成30年5月第2回定例教育委員会会議録は承認されました。

なお、5月定例教育委員会の中で定めたとおり、議案第4号「平成31年度使用教科用図書採択に関する基本的な考え方について」の議事は、採択業務が完了する平成30年8月31日まで公表しないよう、事務局をお願いいたします。続いて、教育長報告をお願いいたします。

7 教育長の報告

○加賀谷教育長 定例教育委員会教育長報告は、3項目ございます。

はじめに、平成30年度バンコクこども親善大使受入についてご報告いたします。

5月23日から5月30日まで、バンコクこども親善大使12名とバンコク都副知事を含めた同行職員8名が本市を訪れました。市長表敬訪問や市長主催歓迎昼食会、睦小学校において、睦小学校、睦中学校、八千代西高等学校の児童生徒との交流会を行いました。

また、今年度は初めてプロ野球を観戦しました。睦學友会や地域の方々のご協力により、里山体験や農業体験、消防の消火活動体験など、睦地区の自然や人々に触れることができ、楽しい時間を過ごしました。

東京ベイ幕張ホールで行われた30年記念パーティーは、タイ王国大使館の公使をはじめ、大勢の方々に出席していただき、盛大に行うことができました。

パーティーでは、八千代子どもサミットリーダーの中学生2名が、「30年後を見据えた未来」をテーマにプレゼンテーションを行いました。

続きまして、第3回八千代市小学校集うスポーツ交流会についてご報告いたします。

今年度も市内を9地区に分け、6月7日に5地区、6月8日に4地区で集うスポーツ交流会を実施いたしました。

今年度の特徴としましては、地域のスポーツ団体の方々と交流する地区がいくつもありました。

また、ハンドボール競技では、ドイツのプロリーグで、選手や監督として活躍した方に、ハンドボールの技能や魅力について指導していただきました。

最後に、八千代市小中学校特別支援学級合同お楽しみ会についてご報告いたします。

6月14日に、A地区は村上北小学校、B地区は新木戸小学校を会場に、合同お楽しみ会を実施いたしました。市内特別支援学級の小学校13校、中学校7校が参加し、A地区では77名、B地区では101名の児童生徒が集い、交流を深めることができました。中学生を中心に、一人一人が運営上の担当を分担し、会場校の児童との交流も行われ、子どもたちはゲームや歌を

ともに楽しんでいました。

以上で、報告を終わります。

<質疑・応答>

○佐藤委員 バンコク子ども親善大使受入についてご質問させていただきます。児童生徒との交流会は、どのようなことをしたのでしょうか。

○指導課長 教育長から報告がありましたとおり、睦小・中学校、八千代西高等学校の児童生徒の交流の中で印象的だったのは、八千代西高等学校のウエイトリフティング部の生徒に模範演技等をしていただいて、そのような体験がタイの子どもたちは初めてだったので、喜びと感動・感激の顔が印象的でした。逆に西高等学校の生徒、ウエイトリフティングの選手、先生がこういう形で交流できたことを今後につなげていきたいという声も印象的でした。

○佐藤委員 ありがとうございます。プロ野球観戦をしたということだったのですけれども、子どもたちの感想はどのようなものがあったのでしょうか。

○指導課長 今回、昨年度からの企画の中のプロ野球観戦をさせていただきました。千葉ロッテマリーンズと日本ハム、清宮選手も出ていた試合ですけれども、子どもたちはプロ野球を観ることもそうですし、スタジアムに行く体験が全くないという中で、試合の20分くらい前に入ったのですけれども、その空気に感動していきまして、試合前から「マリーンズ」という応援を必死にしていたという初体験が子どもたちに非常にインパクトがあったのではないかと思います。

今後やるかどうかについては検討してまいりたいと思いますが、同行したタイの先生たちにおいても、非常にありがたい体験だったというお言葉をいただいております。

○佐藤委員 日本でしかできない体験ということで、本当に有意義だったと思います。

最後に1点、里山体験等に協力してくださった、睦學友会は、どのような団体なのでしょうか。

○指導課長 睦學友会は、学校地域支援本部ということでございます。小学校も含まれますが、中学校区を中心として行われている、子どもの活動をサポートしている団体です。特に最近では、国際交流に力を入れて、シンガポ

ール等で交流していると聞いております。

○川嶋委員 特別支援学級の合同お楽しみ会に初めて参加させていただいたのですけれども、とても感動しました。記者会見か何か、報道で流すようなことはないのでしょうか。学校内だけではもったいなくて、皆さんにもっと広く知ってもらえればいいのではないかと思います。記者会見か何かで出されているのでしょうか。

○指導課長 検討してまいりたいと思いますし、私も校長としては参加してまいりましたけれども、指導課長として村上北小学校で見たのですけれども、全校体制で小学校の特別支援学級の子どもたち同士だけではなく、新木戸小学校、村上北小学校の全校体制で迎えていくというオープニングが非常に印象的だったということもありますし、その辺りについては、教育長からのそういった評価や反省会を含めて、委員からいただいた声を最大限、今後に生かしていきたいと思います。

○川嶋委員 人数を見ると合計178名ですね。各学校ではなくて、一同全部そろった形の特別支援の交流のようなものがないのか、市内AとBで分かれるのではなく、178名を体育館なりどこかの中で、各学校との交流はできなくなる可能性はありますけれども、各学校の2年生なり3年生なり4年生のうち1学級くらいで集まってもらって、分けなくて一つでできるともっと盛り上がるのではないのでしょうか。そのような考えはないのでしょうか。

○指導課長 貴重なご意見、ありがとうございます。交流においては、母体としては、特別支援学級がある学校内でいろいろな連携・交流を図っておりますし、また、地域の力を借りてやっている事例の報告を受けております。

今後、川嶋委員のご意見も含めて、また、年ごとに学校も変わってきておりますし、そういう部分について、設置校の校長先生方との会議の中で今のご意見を報告させていただき、より幅広い、弾力的な改善に向けて考えていきたいと思っております。

○須堯委員 集うスポーツ交流会について、私は今回3つの会場に参加させていただきました。種目につきましてはいろいろありますけれども、地域の支援を受けて、インディアカ、レクダンス、ゲートボールを地域の方がご指導くださって、子どもたちが本当に楽しく集っていたのを感じいたしました。地域の方のご協力は本当にありがたいと思います。これは、会場校が独自に

交渉してその団体に来ていただくのか、というのは、3会場のうち1会場が地域の方のご協力をいただいております。そのことを受けて、できるだけ地域の卓越したお力を貸していただければ、より子どもたちが幅広く活動できるので、どのような団体があって、その団体は学校任せの種目選びなのか、そこはどのようになっているのでしょうか。

○保健体育課長 地域のスポーツ団体の参加につきましては、地区ごとの学校の話合いに応じて、直接交渉をしていただいております。

○須堯委員 先ほど、睦學友会というお話がありましたが、支援をいただくということはとても有り難いことですよね。ご支援いただく団体を、ここにはこのような団体があるというようなものを市教育委員会でまとめて、学校が種目を選ぶ時にそれを見ていただければ、もっと幅が広がるのではないかと思います。

○保健体育課長 集うスポーツ交流会に関しましては、八千代市体育協会に加盟している団体や八千代市のレクリエーション協会に加盟している団体などを各地区の体育主任に周知いたしまして、このようなものがあるということ今后、各学校に周知していきたいと考えております。

○石井委員 集うスポーツ交流会について、会場によって人数が違うので、一概には難しいのかもしれないですけども、午前中いっぱい昼までやっているのなら、お昼ご飯を一緒に各地区の人たちと混ぜて食べるのもいいのかと思いました。最後にお別れする時には皆が良い感じになっているので、ご飯を食べる時間があるともう少しコミュニケーションがとれるのではないかと思います。時間的なものもあるかと思いますが、今後、もう少しプラスアルファを考えていただければ、年に一回のことなので。

○保健体育課長 初めて出会う子どもたちが多く、オプションゲームと呼ばれるもので和やかな雰囲気づくりは行えますが、やはり食事を通すことによって交流も深まるということもありますので、今後、検討してまいりたいと思います。

○石井委員 特別支援学級について、学校によって人数が違いますが、特別支援学級の設置を増やしていくとかそういう考えはありますか。

○指導課長 後々の目標としては、どの学校にも設置をしていきたいと考えておりますけれども、その中で八千代市の義務の学区においてそこに住んでいる小・中学校に通うということがありますが、特別支援学級等を望む保護

者または子どもにおいて、全市を核と捉えておりますので、それを含めて毎年計画的に増やしていく段階としてやっておりますし、保護者のニーズにしっかりときめ細かく対応していく中で計画的にやっていると捉えていただければと思います。

8 議 事

議案第1号 附属機関の委員の委嘱について

○**教育総務課長** 議案第1号について説明する。

(概要)

提案理由：委員の任期満了に伴い、次期の委員を委嘱いたしたい。

<質疑・応答>

なし

○**石井委員** 議案第1号について採決を求める。

<異議なし>

採決の結果、議案第1号は原案のとおり承認されました。

9 そ の 他

○**保健体育課長** 保健体育課から、「平成30年度健歯児童生徒審査会」についてご報告申し上げます。

5月31日に八千代市歯科医師会の協力のもと、小学校6年生と中学校3年生の各学校代表児童生徒が参加し、「良い歯」のコンクールが行われました。審査の結果につきましては、資料1をご覧ください。

また、図画ポスターの審査会では、小学校下学年・上学年、中学校の各所でそれぞれ金・銀・銅賞を決定し、金賞作品を千葉県審査会に出品しております。

なお、図画ポスターの金・銀・銅賞の入賞作品及び入選作品17作品につきましては、10月頃に東葉勝田台駅地下通路に展示する予定です。

以上です。

○**教育センター所長** 教育ネットワークシステム更新に係る進捗について

報告いたします。資料2をご覧ください。

導入機器はおおむね決まり、微調整の段階に入っています。6年間の運用において、職員の変動や特別支援学級の新設などへの対応についても協議を重ねているところです。

出席や成績処理等を行う校務支援システムにつきましては、機能や印刷を行う帳票の最終確認を行っています。今後、新システムの機能を生かし、業務の効率化を図る利用の手順についても検討していきます。

学校に対しましては、データ移行等によるシステム停止に関する情報提供、新しいホームページシステム及びICT支援員、機器の配置場所についてのヒアリングを実施していきます。

7月2日にはサーバーを構築するデータセンターの開設を行い、7月9日に大和田小学校を皮切りに、市内小中学校33校と7施設の工事を実施します。計画は別紙のとおりです。

併せて「(仮称)八千代市教育情報セキュリティーポリシー」及び「(仮称)八千代市小中学校ホームページ運用基準」の草案を作成し、市長部局と協議し、制定を予定しています。

以上のように、ICTにより学習、校務をこれまで以上に支援するとともにセキュリティーの高いシステムをハード面、ソフト面での構築を目指して取り組んでおりますので、ご理解をお願いします。

○郷土博物館長 第1回企画展「高津姫伝説と八千代」の実績と第2回企画展「絵図で知る八千代」の計画について報告いたします。

第1回企画展「高津姫伝説と八千代」は、お手元の資料のとおり、高津姫伝説と、高津地区の遺跡や文化財や民俗行事等を紹介し、開催いたしました。

会期は、4月29日から6月17日で、開館日43日に対して博物館利用者は2,965名でした。

関連事業として、講演会とじゅうにひとえ十二単着付実演を5月27日に東京成徳大学教授のあおやぎたかし青柳隆志先生を講師に開催し、参加者は63名でした。

また、会期中には十二単装束体験や、館職員による講演会のやち博講座や展示解説などを開催し、多くの参加者を得ることができました。

次に、第2回企画展「絵図で知る八千代」についてですが、郷土博物館で所有・保管している江戸時代や明治時代の村絵図などを展示し、また、村絵

図の実物をまねて描いたりするなどの実体験を通して、地域の歴史や地理などへの関心を高めていただくことを目的に開催いたします。

期間は、7月21日から9月9日で、関連行事として「村上村絵図の古道を往く」を8月26日に開催するほか、展示解説を8月5日と9月2日の2回、会期中いつでも参加可能な「ぬりえ体験」である「村絵図をつくる」を行います。

以上です。

<質疑・応答>

○佐藤委員 教育ネットワークシステム更新についてお伺いいたします。ICT支援員という言葉が出てきたのですけれども、ICT支援員はどのようなことをして下さるのでしょうか。

○教育センター所長 今後、学習・校務系において、学校への多くの支援を物質的に行います。それだけではより良い運用が図れないので、契約の中で技術を持つ支援員を各学校に派遣することを計画しています。

○佐藤委員 わからないことを聞くことができるというふうに考えてよろしいですか。

○教育センター所長 わからないこともそうですし、計画的な先生方の研修等や校内で行うことについては全て対応できるように考えております。

○佐藤委員 先生方の研修の方は、だいぶ進んでいるのでしょうか。

○教育センター所長 8月末日までに全ての機器が導入されるのですが、職員に対しましては、8月末の2日間を予定しております。大きく変わる部分は学習に関するものになりますので、まずは学習に関して、教諭・養護教諭を対象とした研修をしっかい悉皆研修として実施をしていきます。

○佐藤委員 ありがとうございます。よろしく申し上げます。

○石井委員 先日の大阪の地震で、残念ながら小学生の女の子が通学路で塀が倒れて亡くなるという、あってはならない事故だったのですけれども、市内の小学校の通学路で危険な箇所、いつも見守ってくださっていると思うのですけれども、想定外の地震の時などに危ない場所を確認できているのか、そのような場所はありますか。

○保健体育課長 通学路に関しては、各学校でしっかりと確認をしていただくようお願いをしております。道路整備要望ということで、危険箇所、整

備をしていただきたい所に関しては、要望が上がってきておりますので、通学路整備検討会などの会議で検討をしております。また、今後、石井委員からありました、地震等が起こった場合に被害に遭わないように、再度、通学路に関しては見直しを行っていただくように校長会議や教頭会議を通じて各学校に呼びかけを行っていきたいと思っております。

○石井委員 通学路は広いから大変でしょうけれども、危険な箇所を把握しておかなければいけないと思いますし、小中学校で危険な塀等はあるのでしょうか。

○教育総務課長 現在のところは、職員による目視の確認になりますが、該当する全ての学校の点検を行っております。

○石井委員 安心して行ける学校が一番安全な場所だと思っていただけるようによろしく願いいたします。

○須堯委員 不審者情報は、個人情報との関係でなかなかあげられないのかもしれないですが、教育委員会として不審者の情報は集めているのでしょうか。

○青少年センター所長 各学校から不審者が出た場合には、まずは警察に連絡する、それから地区の小中学校に連絡する、最後に青少年センターに連絡するという形で連携をとっております。受けた不審者情報につきましては、いろいろな案件があると思うのですが、市の生活安全課に報告しまして、そこで防犯メールに載せてもらうように依頼をしております。市の方で個人が特定できないようにある程度、個人情報を精査した上で防犯メールという形で出しております。

○石井委員 学校だけではなく、登校・下校時に地域の見守り隊とかいろいろな方が子どもたちを守ってくれていますが、不審者情報が入った時にその方たちに伝わっているのでしょうか。

○青少年センター所長 学校が保護者宛てにプリントを出していると思いますので、地域の方、見守り隊の方にも渡していると思います。

○石井委員 手紙はそういうことがありましたというもので、リアルタイムで夕方、今この時間にそういうのが出ているという情報は、すぐ伝わるようになっていないのでしょうか。

○青少年センター所長 リアルタイムというのはなかなか今の段階では厳しいですが、なるべく子どもたちが帰る前に担任経由で子どもたちに伝わる

ようにしております。

○石井委員 地域の見守りをやっている方に知り合いがいて、新潟で事件があったと思いますが、見守りのおじさんたちが夕方いる時にそういうことがわかっていれば少し見方も変わってきたのではないかと。不審者がいるということがわかれば動き方も変えられるし、もう少し見る場所も変わってくるから、そういうことも教えていただくと有り難いと地域の方からそのような声が聞こえます。地域の方より学校側から逆に地域にこういうことがあったら連絡するから、重点的にお願いしますというようなつながりができたらいいのかと思いますので、簡単にはいかない部分もあるかと思いますが、考えていただければと思います。よろしくをお願いします。

10 閉 会

○加賀谷教育長 本日の定例教育委員会を閉会いたします。